

しき躍進計画35 事業の進捗状況

市では、「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、4つの戦略プロジェクトに「市役所改革&コロナ対策『新しい生活様式を見据えて!』」を加えた5つのビジョンを軸に「しき躍進計画35」を策定し、さまざまな事業を展開しています。

今回は、これまでの取組の実績や事業の進捗状況について、市民の皆さんに公表します。

問合せ／政策推進課 ☎048(473)1114

3期2年目を振り返って



志木市長
香川 武文

3期目の市長就任にあたり、皆さまにお示した「しき躍進計画35」が今年で3年目を迎えます。毎年7月の広報において進捗状況を公表しており、今年もこの1年間において達成した取組事項の実績や、現在取組を進めている事業の内容などをお知らせいたします。

今回達成した取組の中には、令和5年2月にリニューアルオープンしたふれあい館「もくせい」の整備事業や、令和5年5月にマルイファミリー志木8階に開設した「市民サービスステーション」の整備事業などがあり、市民の皆さまが住みやすいと思えるようなまちづくりを目指して尽力してまいりました。

また、今後につきましても、現在進行中の取組事項を早期実現できるようスピード感を持って着実に実行してまいります。

7月1日現在の達成状況

13 達成 **22** 進行中

■達成度のめやす

- ✿ 1枚 事業の達成度 0%～29% ✿ 4枚 事業の達成度 80%～99%
- ✿ 2枚 事業の達成度 30%～59% ✿ 5枚 事業の達成度 100%
- ✿ 3枚 事業の達成度 60%～79%

目標を達成した事業（一部抜粋）

達成度	取組事項	取組の概要	取組状況
✿	ふれあい館「もくせい」をリニューアル	ふれあい館「もくせい」をリニューアルし、世代間交流のさらなる輪を広げます。	◆中庭テラスや開放感のあるカフェスペースを整備する改修工事を経て、令和5年2月にリニューアルオープンし、さまざまな世代の市民の利用を実現
✿	児童虐待に対する相談体制の強化	虐待対応専門員を配置し、家庭を支援する拠点を整備することで、児童虐待に対する相談体制を強化します。	◆埼玉県内の市では初となる母子保健担当や教育委員会と連携した児童相談システムを導入し、子どもたちやその家庭に応じたサポート体制を確立 ◆拠点を設置し、支援計画を作成することで相談体制を強化 ◆新たに出張子育てサポーター事業やヤングケアラーに係る啓発を行うとともに、児童相談システムによる部局を越えた連携を図ることで、支援体制を強化
✿	いろは親水公園の再整備	カフェやウォーターパークの設置など、民間活力による再整備を実施し、「いろは親水公園」の魅力向上を図ります。	◆Park-PFI制度を活用した施設整備工事により、ベーカーリーカフェを設置するとともに、ウォーターパークなどの遊具を整備 ◆指定管理者による管理・運営を開始
✿	休日窓口サービスの利便性向上	志木駅前のテナントを活用し、休日に各種申請窓口サービスを展開します。	◆令和5年5月に、パスポートの申請・交付や転入・転出手続きなどを取扱い、水曜日を除く平日、土・日曜日や祝休日も開所する市民サービスステーションを開設

現在進行中の事業（一部抜粋）

達成度	取組事項	取組の概要	取組状況
✿	介護予防事業の推進	介護保険料を県内・近隣市に比べて低い水準に設定することで負担軽減を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民フレイルサポーターを増員し、フレイルチェックを市内8か所で実施 ◆各種介護予防教室を開催し、高齢者に対して健康づくりや介護予防の普及啓発を実施
✿	働く世代の健康づくり	新たに「アウトドアヨガ」を取り入れるなど、働く世代の健康づくりを展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間企業と連携し、アウトドアヨガ教室を館近隣公園及びいろは親水公園で実施 ◆アウトドアヨガ教室とあわせてスポーツ栄養講座やミニ健康講話を実施 ◆アウトドアヨガ教室の対象年齢を50歳代まで拡大
✿	市民会館・市民体育館の再整備	耐震性能が不足している市民会館と市民体育館を、市民会館用地に複合化し、文化とスポーツの拠点として整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民ワークショップなどを経て基本設計が完了し、市民説明会及び関係団体などへ説明会を開催 ◆実施設計に着手
✿	防犯カメラの拡充	「犯罪のない志木市」を目指して「防犯カメラ設置事業」を拡大します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に防犯カメラ設置予定場所の現地調査を実施 ◆令和5年度に防犯カメラ25台を設置予定 ◆令和6年度にさらに防犯カメラ25台を設置予定
✿	中心市街地の活性化	「まちの顔」ともいふべき中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆「志木市中心市街地活性化基本計画」を策定し、内閣総理大臣より認定を受ける ◆令和5年度に中心市街地活性化協議会を設置し、運営開始
✿	後世に残る“志木市の目玉”イベントの創出	市制施行50周年記念事業実行委員会の提言のもとに、後世に残る“志木市の目玉”となるイベントを創出します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に新庁舎等完成記念事業を実施 ◆令和5年度に今後につながる志木市ならではの魅力ある事業を検討する委員会を立ち上げ予定
✿	「市役所に行かなくていい」仕組みづくりの推進	「スマート申請」の拡大やオンライン相談を導入し、「市役所に行かなくていい」仕組みづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に新たな電子申請システムを導入 ◆令和5年度にDX推進チームを発足し、新たに電子申請ができる手続きの増加に取り組む



▲2月にリニューアルオープンしたふれあい館「もくせい」。館内は多くの人でにぎわいます。



▲いろは親水公園内にある「ウォーターパーク」は子どもに大人気。今年は7月24日(月)から開園。